

「多くの支援を頂きながら、文化祭を開催することができました！」

11月11日、本年度の文化祭が開催されました。体育館の大規模改修中ということで、今年は未来館で行われました。時間の都合で国語や英語の弁論を割愛し、オープニング、吹奏楽部演奏、合唱コンクールを中心とした発表となりました。いつもだったら体育館で十分なリハーサルができていた合唱発表も、今年は中間発表と前日の2回だけのリハーサルで、当日を迎えることとなりました。それでも、文化委員でつくる実行委員会は1学期から企画を立て、合唱の伴奏者も夏休み前から練習を始めました。2学期に入ってから、合唱のパートリーダー会も動き始め、指揮者も決まっていきました。2週間前からは学級練習が始まり、それぞれの学級や学年の合唱が創り上げられていきました。生徒会も準備を重ね、当日はアイディア満載のオープニングを披露してくれました。吹奏楽部も、町内の様々なイベントに参加することに腕をあげた演奏を聞かせてくれました。いつものようにはいかないことが多かったけれど、いつもとは違ったたくさんの思い出が残った文化祭になったと思います。

忘れて欲しくないのは、この文化祭を開催するために、たくさんの方々のご協力下さったということです。リハーサルや当日に向けて、たくさんの配慮をして下さった未来館の皆さん。600近くの椅子を貸して下さいました挾間小学校、由布川小学校の皆さん。そしてその椅子を運ぶために総出で手伝って下さった教育総務課の皆さん。保護者の方へ動画配信をするために何度も足を運んで下さった学校教育課の先生方。審査員や支援係を引き受けて下さった地域の方々。多くの皆さんの支えがあって、私たちの文化祭はとても感動的なものになりました。文化祭だけではありません。見守って下さるたくさんの皆さんの想いを頂きながら、挾間中学校は活動できているのだと心から感謝しています。本当にありがとうございます。

シリーズ「つながる！親子で語り合いませんか！」「挾間中学校の成果と課題」

挾間中学校では、例年学校の取組がどうであるかを検証するために、生徒・保護者・教職員それぞれに対して、学校の運営状況や自分の取組を振り返るアンケートを実施しています。これらのアンケート結果を分析して成果と課題を見だし、後期に向けて取組の改善を行っています。これらのアンケート結果や検証・改善の様子については、学校運営協議会の皆さんに報告し、ご意見を伺いながら、後期の取組を決定していくようにしています。

前期の検証の中であげられた大きな成果は、本年度の最重点目標である「主体性」について、9割を超える子どもたちが自分たちに力が付いていると回答していることです。挾間中学校では先生方が「学力向上」「生徒会」「生徒指導」「教育相談」「キャリア教育」「特別支援」の6つのチームを編成し、それぞれの分野で力を付けるために、「主体性」をテーマに様々な取組を行っていますが、これらのどの分野の取組においても、子どもたちが前向きな回答をしていました。

反対に課題もあります。子どもたちの回答と先生方の回答にかなりの差があるということです。先生方はまだまだ「主体性」が付いたとは捉えていないということでした。また、保護者の方にも「主体性」の育成を意識して、ご家庭で実践して頂く必要があるということも見えてきました。「自分のことは自分でやる。」「自分の将来は自分で考える。」何でも自分でできるチャンスを与えることが、「主体性」への第一歩です。

挾間中ではこれらの課題に対して改善策を検討し、後期の取組を実践中です。

